

2026年12月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年 8月 14日

上場会社名 シンカナース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 506A URL <http://sinkanurse.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)中 友美
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部部長 (氏名)ヴィライヴァン ヴィラサイ (TEL) 03 (5159) 1212
 中間発行情報提出予定日 2026年 9月 30日 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期中間期の業績（2026年1月1日～2026年6月30日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期中間期	500	14.8	25	2.0	26	4.0	17	△29.7
2025年12月期中間期	435	—	25	—	25	—	25	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期中間期	15.89	15.88
2025年12月期中間期	22.59	—

- (注) 1. 2025年12月期中間期より中間財務諸表を作成しているため、2025年12月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。
2. 2025年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2025年12月期中間期末において非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
3. 当社は2026年2月20日にTOKYO PRO Marketに上場したため、2026年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、新規上場日から2026年12月期中間会計期間末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期中間期	454	334	73.6
2025年12月期	462	316	68.4

(参考) 自己資本 2026年12月期中間期 334百万円 2025年12月期 316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	0.00	0.00	0.00
2026年12月期	0.00	—	—
2026年12月期(予想)	—	—	—

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
2. 配当予想の修正については、2026年8月14日付で公表しました「剰余金の配当（中間配当無配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年12月期の業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,022	10.0	43	△37.3	43	△38.2	28	△56.3	25.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期中間期	1,120,000株	2025年12月期	1,120,000株
② 期末自己株式数	2026年12月期中間期	一株	2025年12月期	一株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年12月期中間期	1,120,000株	2025年12月期中間期	1,120,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国経済は、物価上昇や人件費の増加、為替相場の変動に加え、海外経済の減速懸念や地政学的リスクの長期化等を背景として、先行き不透明な状況が続きました。また、労働市場における人手不足も継続しており、企業を取り巻く経営環境は、依然として厳しい状況で推移いたしました。

当社が属する医療業界におきましては、医師の働き方改革を背景としてタスクシフトが進展するなか、看護助手に対する需要は引き続き堅調に推移しております。

このような事業環境のもと、当社は、外国人派遣看護助手の積極的な採用および定着支援に取り組むとともに、既存取引先との関係強化や営業活動の推進に努めてまいりました。また、中長期的な競争力の強化を目的としてDXの推進に注力し、業務の効率化および生産性の向上に向けた体制整備を進めてまいりました。

この結果、売上高 500,083千円（前年同期比14.8%増）、営業利益25,570千円（前年同期比2.0%増）、経常利益26,454千円（前年同期比4.0%増）、中間純利益17,797千円（前年同期比29.7%減）となりました。

なお、当社は看護助手派遣事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績の記載をしておりません。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間会計期間末における資産は454,411千円となり、前事業年度末に比べ8,506千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金2,012千円の減少、売掛金10,175千円の減少によるものであります。

(負債)

当中間会計期間末における負債は119,791千円となり、前事業年度末に比べ26,303千円減少いたしました。これは主に、未払消費税等17,087千円、未払費用10,888千円の減少によるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は334,620千円となり、前事業年度末に比べ17,797千円増加いたしました。これは中間純利益17,797千円によるものであります。

② キャッシュ・フローの概況

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

当中間会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、359,478千円となり、前事業年度末に比べ2,012千円減少いたしました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,621千円の資金の減少（前年同期は22,259千円の資金の増加）となりました。これは主に、税引前中間純利益26,454千円の計上、未払消費税等の減少17,087千円、売上債権の減少10,175千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、390千円の資金が減少いたしました（前年同期は110千円の資金の減少）。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間会計期間における財務活動による資金の増減はありません（前年同期も増減なし）。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の業績予想については、2026年2月20日に公表したものから変更しておりません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年12月31日)	当中間会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	361,490	359,478
売掛金	82,440	72,264
貯蔵品	146	146
前払費用	1,637	3,213
その他	4,587	6,817
貸倒引当金	△1,587	△1,587
流動資産合計	448,715	440,332
固定資産		
有形固定資産	1,402	1,426
投資その他の資産	12,800	12,653
固定資産合計	14,202	14,079
資産合計	462,918	454,411

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年12月31日)	当中間会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	2,672	1,602
未払費用	76,148	65,259
預り金	22,316	21,719
未払法人税等	5,118	8,458
未払消費税等	34,389	17,301
流動負債合計	140,645	114,341
固定負債		
資産除去債務	5,450	5,450
固定負債合計	5,450	5,450
負債合計	146,095	119,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,000	13,000
利益剰余金		
繰越利益剰余金	303,822	321,620
利益剰余金合計	303,822	321,620
株主資本合計	316,822	334,620
純資産合計	316,822	334,620
負債純資産合計	462,918	454,411

(2) 中間損益計算書

	(単位：千円)	
	前中間会計期間 (自 2025年 1月 1日 至 2025年 6月30日)	当中間会計期間 (自 2026年 1月 1日 至 2026年 6月30日)
売上高	435,693	500,083
売上原価	283,951	335,289
売上総利益	151,741	164,794
販売費及び一般管理費	126,680	139,224
営業利益	25,061	25,570
営業外収益		
受取利息	123	340
受取配当金	2	3
広告収入	137	135
その他	106	405
営業外収益合計	369	884
経常利益	25,430	26,454
税引前中間純利益	25,430	26,454
法人税、住民税及び事業税	119	8,510
法人税等調整額	—	146
法人税等合計	119	8,656
中間純利益	25,311	17,797

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2025年 1月 1日 至 2025年6月30日)	当中間会計期間 (自 2026年 1月 1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	25,430	26,454
減価償却費	—	366
受取利息及び受取配当金	△125	△343
売上債権の増減額(△は増加)	△14,927	10,175
前払費用の増減額(△は増加)	—	△1,575
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△4,005	△2,229
未払金の増減額(△は減少)	△180	△1,070
未払費用の増減額(△は減少)	7,868	△10,888
預り金の増減額(△は減少)	△3,148	△596
未払消費税等の増減額(△は減少)	11,441	△17,087
小計	22,353	3,205
利息及び配当金の受取額	125	343
法人税等の支払額	△219	△5,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,259	△1,621
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△110	△390
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110	△390
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	22,149	△2,012
現金及び現金同等物の期首残高	279,264	361,490
現金及び現金同等物の中間期末残高	301,414	359,478

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、看護助手派遣事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。